

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門 拠点-03 周辺整備事業						
主管課	再開発課	関連課	各部各課				
分野名	市街地整備						
目標 (目標値)	「大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本計画(案)」に基づき、大東橋周辺地区・鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区について、地区ごとの特色あるまちづくりを推進するため、地区計画の決定及び景観法に基づく特定地区の指定を目指す。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
事業の対価							
運営資源状況	決算値(千円)	315,138	42,885	2,967			
	(国・県)	120,519	11,600				
	(負担金等)	154,800					
	(一般財源)	39,819	31,285	2,967			
	人員配置数	1.6人	1.9人	2.0人			
	人件費(千円)	12,123	15,021	18,368			
	協働のパートナー	砂押川プロムナード桜愛護会	砂押川プロムナード桜愛護会	大船駅南部地区まちづくり協議会 砂押川プロムナード桜愛護会			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	327,261	57,906	21,335			
	市民1人当りの経費(円)	1,840	327	120			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
まちづくりルールの制定	△	目標値	3地区・6制度	3地区・6制度	3地区・6制度	3地区・6制度	3地区・6制度
		実績値	2地区・3制度	2地区・3制度	2地区・3制度	2地区・3制度	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
周辺整備事業	313,826	大船駅周辺整備事業	1,743	今後の方向性	C	理由・手法	推進を図れる事業と図れない事業を明確化し、それぞれ進捗状況に合わせて対応していく。
周辺整備運営事業	1,312			今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	大船駅周辺地区で進められているまちづくりの進捗状況をふまえ、その進捗状況に沿った都市整備を進めるため、神奈川県・横浜市と連携を図る必要がある。						
課題解決のための取組	大船駅の拡充整備等、推進を図れる事業と図れない事業を明確化し、それぞれ進捗状況に合わせて対応した。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題	各地区における特色あるまちづくりを推進するための地区計画の決定等について、関係権利者及び関係機関等との合意形成が進んでいない。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性	△	②妥当性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	横浜市・鎌倉市両市のまちづくりの進捗状況をふまえ、神奈川県及び横浜市と連携を図り、今後の大船駅周辺地区のまちづくりの進め方について検討していく。					➡	C
	※□事業完了						

評価者名

再開発課担当課長

猪本 昌一

